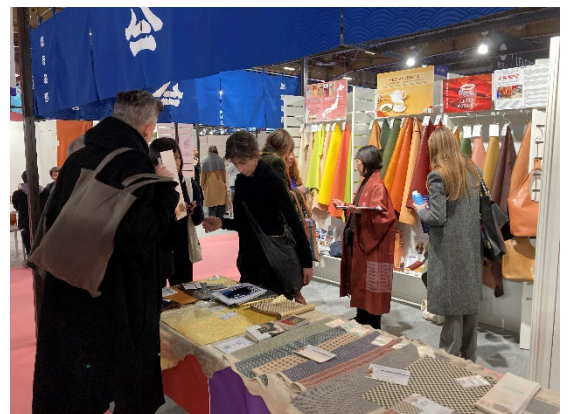
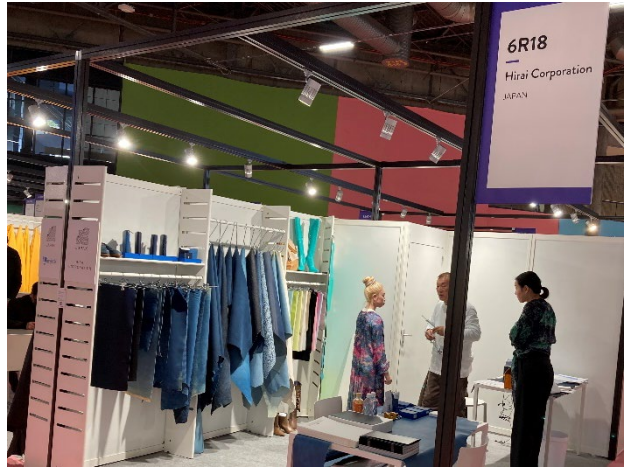
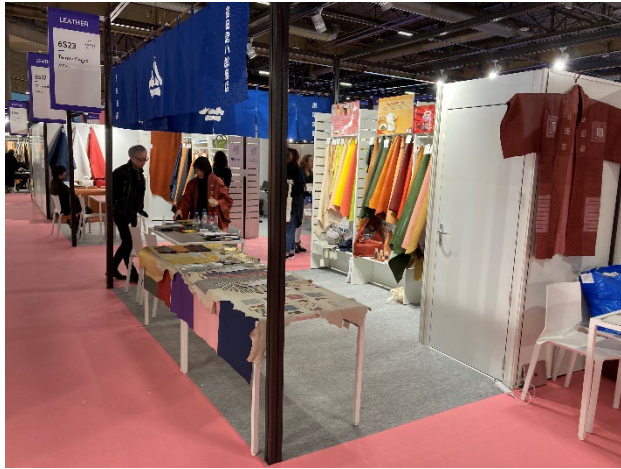


<ジャパンプースの様子>



<ジャパンプース出展企業紹介>

- 栃木レザー株式会社 (<http://www.facebook.com/profile.php?id=100063664506552>)

ピット槽による鞣し脱毛により、革の繊維層を保ち、薄い革でもコシ感があり、製品になった時の使いやすさを考慮し脂の配合を研究した、丈夫でありながらしなやかさを求めた革を出展しました。フランスのバッグメーカーが伝統的な鞣し技術に興味を持たれていました。



- 有限会社新喜皮革 (<https://shinki-hikaku.jp/en/>)

植物タンニンを用いて鞣している馬革とコードバン、合成の白タンニンを用いて鞣している魚革の代表的な革を出展し、日本のバッグ・小物メーカーから魚革の受注がありました。他、フランスのファッションブランド等から馬革や魚革の問い合わせがありました。



● 富田興業株式会社 (<https://www.tomita.co.jp/>)

食の副産物である皮の鞣しや染色に日本茶、ワイン、コーヒー等、植物由来の副産物を再活用するサステナブルレザー「レッザボタニカ」、日本の伝統的な「和柄」や「金箔」、新作として「金継ぎ」をモチーフにしたプリントレザーを出展し好評を得ました。他、野生のエゾシカを活用した藍染のディアスキンを出展しました。

フランス、イタリアのバッグメーカーからレッザボタニカ、純金箔、金継ぎ、スイス、フランス、ドイツのバッグメーカーから和柄プリント、藍染めレザーの受注がありました。



● 株式会社ヒライコーポレーション (https://hirai03.com/user_data/en)

自社鞣し・自社生産の藍染め牛革を出展、藍染め革の発色・特徴を伝える存在感のあるインディゴレザーを展示、また、日本的な素材感を表現したソフト牛革を出展、その素材を用いたブーツやバッグを展示しました。フランス、イタリア、スイス、オランダ等のアパレルメーカーから藍染めレザーの受注がありました。



● 株式会社モリヨシ (<http://en.moriyoshi-leather.co.jp/>)

数多くのブランドやメーカーから信頼されている、色落ちや耐久性に優れた様々な仕上げに特徴のある植物性タンニン鞣し革や、主力製品でもある椅子張り用の皮革を出展し、フランスのアパレルメーカー、靴メーカー、スイスの時計バンドメーカー、イギリスのアパレルメーカーから牛革（ステア）の受注がありました。



<LEATHER FORUM>

HALL6のLEATHER FORUMにジャパングース出展社の製品が展示されました。



■ 出展企業の情報は、以下、JLIA海外展示会公式HP、facebookをご覧ください。

<https://exhibition.jlia.co.jp/21/>

<https://www.facebook.com/JLIAJapanLeather/>

■ 展示会及びジャパンパビリオンの概要は下記の通りです。

1. 展示会名：PREMIERE VISION2023年2月展 <https://www.premierevision.com/en/>

2. 開催日時：令和5年2月7日（火）～2月9日（木） 9:00～18:30

3. 会場：PARIS NORD VILLEPINTE

4. 総出展社数：*主催者より後日発表されます。

5. 総来場者数：*主催者より後日発表されます。

6. ジャパンブースのホール番号 / ブース番号：

HALL6 / 6R18, 6R22, 6R24, 6S17, 6S23

7. ジャパンブース出展企業 6社（会社ホームページ URL）：

● 栃木レザー株式会社 (<http://www.facebook.com/profile.php?id=100063664506552>)

● 有限会社新喜皮革 (<https://shinki-hikaku.jp/en/>)

● 富田興業株式会社 (<https://www.tomita.co.jp/>)

● 株式会社ヒライコーポレーション (https://hirai03.com/user_data/en)

● 株式会社モリヨシ (<http://en.moriyoshi-leather.co.jp/>)

■ 問い合わせ先

一般社団法人日本皮革産業連合会

富田、若生、松月 [TEL:03-3847-1451](tel:03-3847-1451)

HP：<http://www.jlia.or.jp/>